

## 子育て家庭と若者の交流イベント業務委託事業者募集に係る質問事項への回答

令和8年4月16日

No	質問	回答
1	委託仕様書3(1)ア(イ) 参加定員50名の内訳は、子育て中社会人何名、18歳～29歳未婚者何名か？	仕様書3(1)ア(ア)に記載の参加対象者(子育て中社会人を除く)の参加定員を50名としてください。
2	委託仕様書3(2)イ 子育て中社会人の年齢層、男女比、主な業種を差し支えない範囲でご教示をお願いいたします。	現在調整段階です。
3	委託仕様書3(3) 過去実績から紐解いてチラシ、ポスターの規格(サイズ)や枚数のご教示をお願いいたします。	今年度からの新規事業であるため過去実績はありません。
4	委託仕様書3(4) 過去使用した施設名(会場)のご教示をお願いいたします。	今年度からの新規事業であるため過去実績はありません。
5	(1)イベントの企画・運営 (イ)の、各回の参加定員は50名とありますが、広報施策等検討にあたり最低参加人数の想定・希望があれば教えていただけますでしょうか。	受託事業者様との協議により決定する予定です。

No	質問	回答
6	県内の広報媒体は利用できますか？もし、利用できるなら媒体名を教えてください。	県インスタグラムアカウント「こむすび県にいがた」及び県公式LINE等の活用が可能です。
7	子育て中の社会人の選定にあたり、こちらから提案することも可能でしょうか	提案いただくこと自体に問題はありませんが、子育て中の社会人の最終的な選定は県で行います。
8	UIターン希望者を鑑みると、大卒で都内で働き、スキルを身につけた上で戻ってきたい30代のニーズも高いと想定されますが、18歳～29歳という年齢設定は厳密なものでしょうか	仕様書3(1)ア(ア)のとおりとしてください。
9	1. (仕様書 第1条) 本事業は、県内の若者の未婚化・晩婚化に対し、育児中の社会人との直接交流を通じてリアルなロールモデルを提示することを主眼とした施策と理解しています。県として特に課題と認識されている点(例:子育てへの漠然とした不安、仕事との両立イメージの欠如など)があれば、ご確認させてください。また、類似イベントの実施実績がある場合((令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書に記載のある結婚・子育て気運醸成事業における子育てに対するポジティブイメージの発信など)、その成果・課題についてご共有いただけますと幸いです。	例示いただいた内容も課題として認識しており、本事業の目的を設定しています。 また、本件事業は今年度からの新規事業であるため過去実績はありません。
10	2. (仕様書 第3条(1)ウ・エ) ローテーション形式については、「参加者4～5名＋子育て中社会人」の小グループで一定時間ごとに移動する構成を想定しています。1回のローテーションは20～30分程度、イベント全体は2～3時間程度を想定していますが、県として想定されているスケール感と相違ありませんか。	仕様書3(1)ア(イ)(ウ)に関することとして理解した上で回答いたします。 当日タイムスケジュールも含めて企画を提案してください。

No	質問	回答
1 1	<p>3. (仕様書 第3条(1)オ)            イベントタイトルは受託者が複数案を提案し、県との協議で決定する流れと理解しています。タイトルの方向性として「若者向けのカジュアルで親しみやすい雰囲気」を重視する方針でよいか、ご確認ください。また、すでに県として想定しているトーン・方向性(例: 行政色を抑えたい、SNS拡散を意識したい等)があればお聞かせください。</p>	<p>事業目的(仕様書1)や参加対象者(仕様書3(1)ア(ア))に沿った形でイベントタイトルを提案してください。</p>
1 2	<p>4. (仕様書 第3条(2)ア・ウ)            参加者募集の主軸は、SNSを想定していますが、県内大学・専門学校への直接告知(チラシ配布・掲示板掲出)との組み合わせを提案しても良いでしょうか。また、Uターン希望者への告知については、県のUターン関連窓口(にいがた暮らし・しごと支援センター)との連携も想定して良いでしょうか。</p>	<p>提案いただくこと自体に問題はありません。</p>
1 3	<p>5. (仕様書 第3条(1)エ・実施要領 審査基準) 新潟市・長岡市・柏崎市の各1回+追加回の計4回以上の実施を想定した提案を行う場合、4回目以降の追加開催先として、優先的に希望される地域(例: 上越市・三条市・新発田市等)があればお教えてください。</p>	<p>4回以上の実施を想定した提案を行う場合において、優先的に希望する地域は特にありません。</p>